

## 当社取締役会の実効性評価に関する評価結果の概要について

オリエンタル白石株式会社

当社は、取締役会の実効性を高め企業価値の向上を図ることを目的として、当社の「コーポレートガバナンス基本方針」に基づき、2020年度における当社取締役会の実効性について分析・評価を行いましたので、以下の通り結果の概要を公表いたします。

### 1. 分析・評価の方法

自己評価・分析につきましては、外部機関の助言を得ながら以下の方法で行いました。

2021年3月にOSJBホールディングス株式会社（本年4月1日付けで当社を存続会社とする合併により消滅）の取締役会の構成員である全ての取締役（監査等委員含む）を対象に、外部機関に直接回答する方法でアンケートを実施いたしました。（なお、アンケート対象となる取締役会の構成員に変化はございません。）外部機関からの集計結果の報告を踏まえたうえ、2021年5月の定時取締役会において、その内容を分析・審議し、取締役会の実効性確保の状況を確認いたしました。併せて今回の結果を踏まえた対応について、取締役会において審議及び確認を行いました。

### 2. 評価項目

全ての取締役（監査等委員含む）に対するアンケート（5段階評価の選択式設問および記述式設問。合計40問）。設問はコーポレートガバナンス・コードの改訂内容等を踏まえつつ、外部機関の助言を得ながら作成。

- I. 取締役会の構成
- II. 取締役会の運営
- III. 取締役会の議論
- IV. 取締役会のモニタリング機能
- V. 社外取締役（監査等委員含む）のパフォーマンス
- VI. 取締役（監査等委員含む）に対する支援体制
- VII. トレーニング
- VIII. 株主（投資家）との対話
- IX. 取締役自身の取組み
- X. 総括

### 3. 分析・評価結果の概要

アンケートの結果等から、当社は、昨年度のグループ再編や機関設計変更等、一連のガバナンス強化

に向けた体制整備を進め、コロナ禍における取締役会のリモート開催の定着や、戦略投資等重要な議案については複数回の審議機会を設ける等、議論を活性化させる取組み等により 2020 年度における当社取締役会についても概ねその実効性が向上していることを確認しました。また、今後も更なる改善を要する事項について課題を以下の通り認識いたしました。

- 1) 取締役会の最高経営責任者（CEO）等の後継者候補の育成計画に関する適切な関与と監督
- 2) CEO の選解任に関する客観性・適時性・透明性ある手続きの構築に向けた議論
- 3) 社外取締役に対する情報共有の充実や議案の理解を深める一層の体制整備
- 4) 収益力、資本効率、ESG、SDGs に対応した経営戦略に関する議論の更なる充実

#### 4. 今後の対応

当社取締役会は、今回の評価結果を踏まえ、取締役会の実効性の更なる向上を図るため、以下の対応に注力してまいります。

- 1) 取締役会の審議事項について年間スケジュールを策定、組織改編に伴う会議体の見直しや事前のブリーフィングや情報提供の機会を設け、社外取締役の議案に対する理解度を高めることで企業価値向上に資する中長期的な経営戦略の審議の充実を図ります。
- 2) 指名報酬委員会構成の独立性に関する考え方・権限・役割等を明確にして、最高経営責任者（CEO）等の後継者育成計画の運用状況や、取締役の選解任プロセス等に関する取締役会のモニタリング・監督体制を整備します。
- 3) 各種審議の背景となる情報共有を目的に勉強会を実施、社外取締役の現場・工場等の見学会や社内外取締役の意見交換の機会を継続・拡充します。

以 上